

10月5日(金)～10月14日(日)に 歴史的都心地区※において社会実験の実施を 予定しています

歴史的都心地区※四条通, 河原町通, 御池通, 烏丸通に囲まれた地区

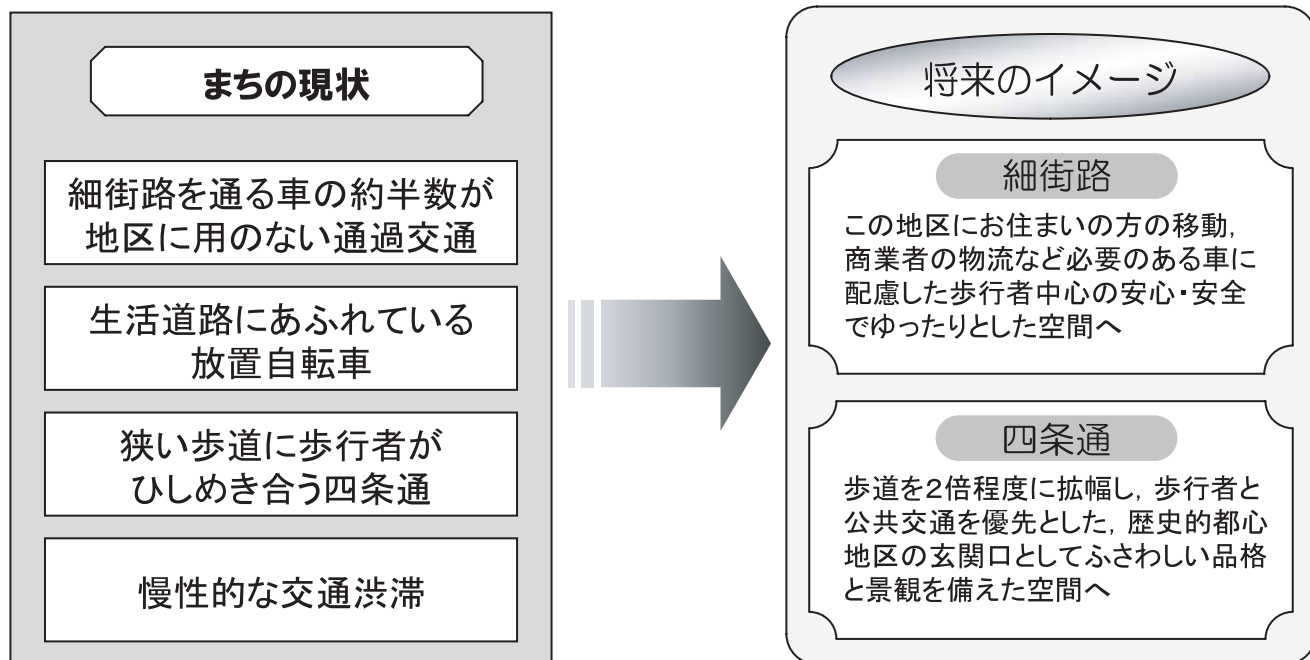
京都市では、歴史的都心地区における現状の問題点を解決し、そこにお住まいの方、働いている方、買物に来られる方など、このまちに関わるすべての人々が、誇りや憧れをもつようなまちを、皆さんと一緒につくっていきたいと考えています。

こうした中、「歩いて楽しいまちなか戦略推進協議会」では、平成18年5月の設立以来、京都の魅力と活力が凝縮した歴史的都心地区を、歩行者と公共交通を優先した「歩いて楽しいまち」にするため、これまで3回の協議会と5回の幹事会を開催し、議論を重ねています。

これらの議論を踏まえて実施する今回の社会実験は、この地区が、将来、安心安全で快適に住むことができ、京都を愛するすべての人が、「ゆったりと」買物や散策を楽しむまちとなるための第一歩です。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

「歩いて楽しいまちなか戦略」がめざすのは？

歴史都市・京都の中心を、暮らす人・働く人が誇り、
訪れる人が憧れを持つまちに



社会実験は、四条通の「歩道拡幅」と「路線バス・タクシーのみ通行可」、地区全体における「自転車対策」を柱とするメニューを検討中！

◆ 社会実験の概要 ◆

1. 実施の目的

目指すべき将来イメージに近い状況をつくり出すことで、効果と課題を明らかにし、将来のまちづくりに向けた具体的な議論を深め、市民や観光客の皆さんが素晴らしいと実感できる空間を早期に実現すること

2. 対象範囲

歴史的都心地区及びその周辺

3. 実施期間

平成19年10月5日(金)～10月14日(日)の10日間 (平日5日・土日祝5日)

4. 主な実施時間帯

平日：17時～20時、土日祝：12時～20時

5. 社会実験メニュー(案)

実験メニュー(案)については、10日間の中で段階的に実施していく予定です。

地区にお住まいの方や事業をされている方に与える影響をできるだけ軽減するとともに、いつもと違う心地よいまちの姿を体感していただきたいと考えています。

【社会実験メニュー(案)】

メニュー(案)	実施期間(案)
通過交通の抑制 ・四条通と交差する細街路の一般自動車交通抑制	3日間
ゆとりのある歩道の実現 ・四条通歩道拡幅+トランジットモール	3日間
歩行者と自転車の共存 ・臨時駐輪場の設置(=既存駐車場の一時転用) ・放置自転車の撤去 ・広報・啓発活動	6日間

より便利なバスサービスの実現 ・バス停集約及びバスベイ設置 ・100円バスの活用 ・京都駅行きの深夜バスの試験運行	3日間

共同荷さばき場の設置 ・既存駐車場等の一時転用による設置	6日間
快適に來街できる方策の実施 ・KICS(レール&ショッピング)との連携 ・戦略的な広報によるイメージづくり ・のりかえ駐車場、フリンジ駐車場への案内・誘導	期間中の毎日

現在、社会実験の具体的内容については、協議会や幹事会での議論や皆さんのご意見を基に、検討を行っています。社会実験の詳細は、第4回協議会(9月上旬開催予定)において、決定したいと考えています。

皆さんには、検討状況などについて、今後も、この「歩いて楽しいまちなかニュース」や市民しんぶん、ホームページなどを通じてお知らせしていきます。